

## 論 点

(安全への投資や防災活動のインセンティブづくり)

### 1. 企業の力を生かした防災活動への貢献

#### (1) 企業自らのための防災投資

- ① 企業の耐震補強等の自社の防災投資を促進する方策(生産活動の維持が地域経済への貢献となる。BCPによる要請から、従業員の自宅の耐震補強や家具固定を進める効果も期待できる)
- ② 企業取引を介した災害被害の波及を抑制する方策(BCP策定、サプライチェーンにつながった中小企業の取組みの促進など)

#### (2) 企業の製品・サービスを通じた防災力向上への貢献

- ① 防災製品・サービスの新しいアイデアの開発の促進方策
- ② 防災製品・サービスの情報提供・発信にかかる工夫(防災技術、ノウハウ、アイデアの見本市を含む。さらに、家具固定がしやすい住宅など、市場創設・市場規模拡大のための官民の取組みが必要)

#### (3) 企業の社会貢献・地域貢献としての防災の取組み

- ① 企業の自社の防災の取組みを市場が評価する方法(環境の取組みと同様に)
- ② 企業の地域貢献を市場で評価する方法(企業のCSR、イメージアップ戦略と呼応。表彰、調達条件に際する考慮など)
- ③ 企業の営業活動と社会貢献活動の制度的・資金的なリンク(資金循環をいかに作っていくか)

### 2. 家庭内における安全への投資意識の向上

- ① 家族がみんなで考える機会・場をどうやってつくるのか(こどもの学校の宿題、学校や企業からの安否確認の方法などの指示、住宅の新築や引越し、町内会・自治会からのお勧めなどをきっかけに)
- ② 正しい防災知識を家族で取得・共有できる工夫(家具の補強を防災訓練の内容に取り入れる、学校の教育で家族の役割分担を考える、地域の自治会活動を通じて学ぶ、マスコミから学ぶなど)

- ③ 家庭での取組の持続性の確保（防災の日の活用）
- ④ 家庭の取組が実施しやすい環境の整備（家具の固定がしやすい住宅の供給促進、高層ビルで造りつけ家具の促進、倒壊しない程度の安い耐震補強の促進、防災関係者の家庭での防災の取組みのマニフェストの実施など）

### 3. 安全性をまちの魅力として周知

- ① 地域構成員が、防災安全性では相互に依存しているという意識作り（点から面へ。地震で家が倒壊した場合、地域にいかに関心を持てるかを互いに認識）
- ② 計画性、持続性の確保（資金循環をいかに作っていくか。行政の補助金以外の支援のための資金循環スキーム）
- ③ 他の地域活動との連動し、楽しく活発なわがまちづくりの一環としての推進

### 4. 防災関係技術の展示会や製品見本市の活用

- ① 防災関係技術・製品の開発
- ② 交流と流通
- ③ 持続性の確保（開催主体の在り方）

### 5. 防災に関するロゴ、マーク、標語等の活用

- ① 「企業の活動」に資するロゴ、マーク、標語等
- ② 「製品の魅力」に資するロゴ、マーク、標語等
- ③ 「家庭・個人の活動」に資するロゴ、マーク、標語等

### 6. 中小企業の防災活動をいかに評価するか（表彰など）

